

QUANT WALLETからのアナウンス情報時系列纏め

■ 10月31日

お世話になっております

QUANT WALLETに関しましてのご報告です。

ウォレット案件あらし（引越し屋）による被害、
更にBTCの下落によるマイニング収益減、
これらによって出金遅延が発生しておりました。

現在の状況を克服するために出金処理を優先する為に
色々な対策を講じて行く事になりました。
今後は配当の縮小・出金制限の延長を行う事になります。
QUANT WALLETとしての運営は赤字ながら、
なんとか出金もして体勢を整え直していきたい対応の様です。

現段階では詳細情報が入って来ておりませんが
明確な情報が入り次第ご報告させていただきます。
ご心配をおかけして申し訳ありませんが
ご査収頂きます様宜しく願いいたします。
<m()m>

■ 10月31日

QUANT WALLETJAPANです。

(オフィシャルからの文章を翻訳し、わかりやすく日本語にまとめました。)
クオンタウォレットユーザーの皆さんの多くのご支援を感謝します。
引き出し遅延関連部分と資金運用の不十分には申し訳なく思っています。

10月25日にアービトラージ等の追加精算支給分ありましたが、
ビットコイン相場下落で大きな利益がありませんでした。
このため、引き出し遅延解消解決の可能性が延期になっています。
うまく解決できなくて残念です。

クオンタは、現在、以下の問題に直面しています。

- 1.バンクランにより預金準備金を出しきってしまったこと。
(バンクランとは銀行から金融不安などにより、お金を一気に出金されること)
- 2.これにより、出金が遅延していること
- 3.ビットコイン価格の下落
- 4.季節により採掘機の水力で火力に移動しなければならないこと。
(マイニング機は精密機械なので寒すぎるところがダメであることと、大雨洪水により、損害を受けてしまわないようにする。)

以上の一時的な資金の悪循環が重なり、ユーザーを離脱タイミングと判断させてしまいました。
これ以上、現在のような方法を続けていけば、よりユーザーの方々に不満と不安がたまってしまうと判断し、
以下のような緊急ポリシーを施行するほかないことを大変残念に思います。

現在の状況を打開するには、方法は2つしかないと考えています。

- 1.マイニング収入を停止させて、採掘機売却し、元金を返還する方法。
- 2.これまで通りマイニングを続け、採掘収益を使って元金を回復させていただく方法
です。
これは大きな選択であり、決断に多くの時間がかかってしまいました。

それはどちらを選択するにせよ、多くのリーダーおよびユーザの反対がありました。

したがってクオンタは、上記二つの方法ではない方法で

現在直面している最大の問題である、出金遅延を解決することにしました。

我々は以下の方法で出金遅延の問題を解決する方法を計画しています。

1. 今後はマイニング報酬のリアルな収益率に合わせて収益を配分していく方法にします。

2. さらに、新規の採掘機を購入し、ビットコイン上昇にあわせて安定的に運営することができるようになります。

これまで、クオンタすべての資金は、ユーザーにオープンに、かつ安全に投資しました。

クオンタはビットコインの価格は、来年半減期を控えているため、回復する可能性が高いと判断しています。

そのため、採掘機は処分せずにこの新たなポリシーにて時期を悪循環を打破していきたいと思えます。

現在の困難を共に耐えていただいた、ユーザーには、ビットコインの上昇時期に発生した、

出過ぎた収益も透明に分配することをお約束します。

☆引き出し遅延の新たな処理方法

今まで引き出し待機されてる件は、

すべて引き出し待機状態のままです。

ただし待機期間にはボーナスを支給することにします。

その引き出し待機状態の資金は、追加のクオンタ事業で3～5回に分けて3ヶ月に渡って処理します

(なるべく早く、処理出来るように努力します。)

これによる補償でボーナスとして、金額比5%のCBTOを支給します。(追加の補償をも検討中です。)

まとめると

※10月31日までに、引き出し待機状態にしているかたはボーナス支給対象の状態へ変更 -

※それを三ヶ月の中で3～5回、分けて支給する。

☆マイニング事業構造の変更

(採掘事業構造に合わせて、収益の開始時と収益率ポリシーを変更します。)

支払準備率を回復するために、新たな既存の投資家の利益と引き出しを15日間停止します。

新規投資/再投資時の投資時点の採掘機設置コンディションに応じて収入支給開始日を設定します。

11月1～15日の投資で得た収益 (A1066 500) -> 12月1日から併せて支給していきます。

そこから、ビットコイン価格の上昇と、さまざまなハッシュフル拡張事業による収益率の増加させることにより、安定化を目指します。

☆収益率の支払い可能期間と投資分割償還政策の施行 (クワンウォレット内のお知らせを参照)

#NAME?

ビットコイン\$ 12,000以上維持時の収益率と分割償還の調整予定

ポリシーを反映後、

11月16日以降出金引き出したものはすぐ出金できるようにします。

12月1日からビットコイン交換機能オープン予定です。

☆採掘機の移動に関連する主なお知らせ

現在クオンタウォレットがマイニング事業への投資割合は全体の投資額の80%に迫ります。

それからマイニング機のうち80%は、Avalonシリーズで水力発電所に配置されています。

今回、気候の関係と水害リスクを避けるため、カナンのほうから、水力で火力に移動を通知受け

さらに、現在の収益率を提供することができなくなりました。

採掘機の移動と安定期間は約30日と予想されます。

よって、30日の期間中は、

15日の収益制限+出金制限

以後15からの収益率は80%縮小されることとなります。

(マイニング収益はお引越し中には、現在火力発電で行っているマイニング機の稼働分しかなくなるため。)

採掘事業が主力であるすべてのビジネスは、現在の大きな危機を迎えています。

しかし、その期間に準備ができている場合は、大きなチャンスでもあります。

クオンタウォレットは危機をチャンスにするために、様々な事業を推進しており

この危機を一緒にしてくださった投資家の方々の感謝の気持ちを忘れないようにするために、いくつかの計画を進行中です。

今まで通りクオンタウォレットを信じていただきお待ちください。

ありがとうございます。

採掘機の移動が終わった時点で、希望者に限ってクエスト本社とカナン本社、

それから採掘場を拝見するツアー日程を予定します。

より簡単にまとめると、

☆11月から運用中のもの、1ヶ月は出金制限がかかり、15日間は収益率も80%減少する

☆現在出金を申請中のものは待機状態となり、CBTOを5%ボーナスをとりつけ、三ヶ月の中で2.3回にわたってすべて処理する。

☆15日以降に出金申請をしたものに関してはすぐに反映するようにする。

☆電気代変更のため、収益率はこれから下がる可能性がある。

☆最後まで信じてくれたクオンタユーザーには新たな特典を計画している。

ということです

今回の件により焦って出金申請した場合は待機状態になり、より出金が遅れてしまう可能性があるということです。

以上がトップから伝わって来ている現状になります。
個人としては当初からの方針通りに
初期投資額回収に全力で取り掛かりたいと思っております。
11月15日以降に出金申請を行っていき
まずは初期投資額回収を第一に考えて
QUANT WALLETでの投資を継続するか？
或いは撤退をするか決めて行きたいと思えます。
ご心配をおかけして申し訳ありませんが
今しばらく様子見をしまいたいと思えます。
ご査収頂きます様宜しくお願いいたします。
<m()m>

■ 10月31日

QUANT WALLET追加情報です

2019.10.31

公式からの文章をQ & A形式にてまとめます。

Q.今回の改正は何のため？

A.会社は、今起きている出金遅延を最大の問題と考えそれを解決するため。

2.マイニング機を四川にある水力発電所から蘭州の火力発電所まで引っ越しをするため。

Q.現在出金申請を行なっているものはいつ出金されるの？

今日までに入金しているものは入金待機状態となり、他のプロジェクトの資金を投入し、
三ヶ月以内に3~5回に分けて入金完了する(なるべく早く完了する)その際はお詫びとして資金の5%以上分のボーナスを付与する。

Q.逆にされていないものは？

移転のため30日間は出金制限がかかる。15日に改善予定。

Q.今後どのように解決しようと考えてるの？

- A.1.発掘機をさらに増やして、ビットコイン 価格上昇時に安定した支払い準備金を用意することを目指す。
- 2.リアルタイムのマイニング収益に合わせて収益率を変更するようにする。
- 3.配当には換金可能期間を設けて、資金の出金に関しては分割でロケットアウトしてもらうような制度にしていく。もしもまた同じようなバンクランが起きた時、長期保有ユーザーが損しないような制度を作る。

Q.収益率は今後どうなるの？

- 1.現在マイニング機は80%を四川の水力発電所に設置しており、引越し期間中15日間は火力発電に設置してある分の20%分しか配当を出せない。さらにその収益は11月1日～11月15日まで反映されず、12月に合算で配当される。
- 2.火力発電の場合、水力発電よりも電気代が高額のため、収益率を下げる可能性が高い。

Q.その他

- A.1.移転が完了したら中国でのCanaanQUESTCAPITALの本社、マイニング工場を見学できるツアーを検討している。
- 2.現在の状況の中でそれでもQUANT WALLETを信じてくださった方々には、新たな特典を計画している。

以上です。強引な姿勢を感じますが、出金申請をしていない、私達は待つということが一番正着な行動の気がいたします。またなにか情報が入ればすぐに配信いたします。

■ 11月3日

QUANT WALLET情報

前回アナウンスした通り、本日から15日まで配当は支給されません。

11月に入って今日まで配当が支給されていたのは、

QUANT WALLETの配当計算は48時間計算のため、

11月1日→10月30日

11月2日→10月31日分となります。

以後15日まで支給はありませんのでメンバーの方に周知お願いします。

この配当については12月にまとめて入るそうです。

支給されないとゆう表現はデータとして反映しないのであり、

12月にまとめて支給されます。(15日まではいままでの20%の配当率)

追伸

支給されないとゆう表現はデータとして反映しないのであり、12月にまとめて支給されず。(15日まではいままでの20%の配当率)

公式アナウンス

☆マイニング事業構造の変更

(採掘事業構造に合わせて、収益の開始時と収益率ポリシーを変更します。)

支払準備率を回復するために、新たな既存の投資家の利益と引き出しを15日間停止します。

新規投資/再投資時の投資時点の採掘機設置コンディションに応じて収入支給開始日を設定します。

11月1～15日の投資で得た収益 (A1066 500) -> 12月1日から併せて支給していきます。

そこから、ビットコイン価格の上昇と、さまざまなハッシュフル拡張事業による収益率の増加させることにより、安定化を目指します。

☆収益率の支払い可能期間と投資分割償還政策の施行 (クワンウォレット内のお知らせを参照) - 収入支給期間満了の10日前

ビットコイン\$ 12,000以上維持時の収益率と分割償還の調整予定

ポリシーを反映後、
11月16日以降出金引き出したものはすぐ出金できるようにします。
12月1日からビットコイン交換機能オープン予定です。

■ 11月6日

こんにちはQUANT WALLET JAPANです。
現在マイニング機移転の関係で
QUANT WALLET内で表記されていないものがございますので、まとめておきます。

☆ロケットバウンティ(紹介者等の表示が見えなくなっている)

☆日々のバウンティ(その日に入る収益が見えなくなっている)

☆段階の昇格、降格等(本来BTCの運用により変動するが見えなくなっている)

以上現在確認できているものです。
なお日々のバウンティに関しては反映されていないだけで15日までのバウンティは12月に精算されるようです。

■ 11月11日

こんばんはQUANTWALLET JAPANです。
本日、予定通り16日から正常に出金ができるとの情報が入りました。
ロケットアウトに関しては30日制限とあったので、今回正常に出金できるのはCBTOなどの配当関連や、
現在WALLETに入っているBTCやETHであると考えられます。

お世話になっております
正確なかどうか確認中ですが

取り合えず明るいニュースなので共有したいと思います。

ご査収頂きます様宜しくお願いいたします。

<m()m>

■ 11月16日

システム反映のお知らせ

システムアップデートは今日14時に反映されます。

主なアップデート内容

1. 引き出し手数料引き下げや収益率の調整

2. ロケットシステムの多様化

●従来の単一収益モデルではなく、多様な収益モデルを発売する予定

例示:元利金回収型、ファンド型、高収益型など

商品1、元利金の回収型(500回)

お客様が直接元本回収比率を設定可能(ロケットOUT画面内手当比率を設定)

(ロケットOUT画面内の手当での割合を設定/500回に限り手当および元金の回収、500回終了後、元金だけ回収可能)

100%の選択時に、従来と同一方式(基本選択):収益の支給、元金維持

元金回収+収益回収:75%の選択時に、75%の価値の手当ての支給、25%の価値の元金から差し引き(CBTOで支給)

(現在の状況)

現在、全体採掘機の80%に該当する

A850シリーズが"成都"で"伸張"移動中にあります。

採掘量が著しく落ちた状態で異常況から

引出限度設定方法により有効勘定数を採掘収益に分ける場合

著しく低い(\$10ドル以下)引き出し限度額が設定されます。

だから現実的な代案として採掘機が正常化される前まで

先着順制度を採用して、毎日13時から1日、引落金額を消尽する時まで(2019-11-16は午後2時に引き出しが可能です)

先着順で締め切ります。

(今後の計画)

出金限度および収益率は、採掘機正常化率によって流動的に調整されます。

●正常化完了時点で採掘場訪問希望者募集予定

■ 11月17日

以下公式からのアナウンスを転送します。

QUANT WALLET再運営のお知らせ

こんにちは。QUANT WALLETです。

この10月30日、採掘機の移動関連公示内容と一緒に

明日11月16日から正常的に再運営になる予定です。

これと関連して、手当での支給および引き出し内容は以下のように反映されます。

1.正常な手当は次の通り支給されます。

A.10月31日までにロケットの基準

:11月16日、ランディング基準で11月18日、GMT+8 11:00(韓国/日本12:00)に支給

B.11月01日~11月15日にロケットの基準

:12月1日、ランディング基準で12月03日、GMT+8 11:00(韓国/日本12:00)に支給

[基準時間-ロケットIN:GMT+8 11:00(韓国/日本12:00)、手当での支給:48時間後GMT+8 11:00(韓国/日本12:00)]

2.引き出しは11月16日から引き出し限度内直ちに引き出し可能であり、引き出し限度額は流動的に反映されます。

いままで信じてくれたユーザーのみなさん感謝いたします。

↑とのことですが

簡単にまとめると

☆10月31日の数字を参考にして、18日から配当が出るよー

☆でも11月のいままでのぶんの配当は12月にだすよ。

☆16日からは引き出し限度額までなら遅延なく、だせるよー。

いままで信じてくれてありがとう。

QUANT WALLET

システム反映のお知らせ

システムアップデートは今日14時に反映されます。

主なアップデート内容

1. 引き出し手数料引き下げや収益率の調整

2. ロケットシステムの多様化

●従来の単一収益モデルではなく、多様な収益モデルを発売する予定

例示:元利金回収型、ファンド型、高収益型など

商品1、元利金の回収型(500回)

お客様が直接元本回収比率を設定可能(ロケットOUT画面内手当比率を設定)

(ロケットOUT画面内の手当での割合を設定/500回に限り手当で

および元金の回収、500回終了後、元金だけ回収可能)

100%の選択時に、従来と同一方式(基本選択):収益の支給、元金維持

元金回収+収益回収:75%の選択時に、75%の価値の手当ての支給、25%の価値の元金から差し引き(CBTOで支給)

(現在の状況)

現在、全体採掘機の80%に該当する

A850シリーズが"成都"で"伸張"移動中にあります。

採掘量が著しく落ちた状態で異常況から

引出限度設定方法により有効勘定数を採掘収益に分ける場合

著しく低い(\$10ドル以下)引き出し限度額が設定されます。

だから現実的な代案として採掘機が正常化される前まで

先着順制度を採用して、毎日13時から1日、引落金額を消尽する時まで

先着順で締め切ります。

(今後の計画)

出金限度および収益率は、採掘機正常化率によって流動的に調整されます。

●正常化完了時点で採掘場訪問希望者募集予定
以上が公式からのアナウンスです。
詳しいことがわかり次第またご連絡します。

QUANT WALLET出金はしばらくの間だけですが、毎日13時からの先着順になるようですね。

QUANT WALLET

サポートに問い合わせたところ、BTCはまだ出金できないようです。
次の情報を待ちます。

16日からのシステム制度をまとめました。

今回まとめると4つです。

- 1.引き出し手数料を引き下げる
- 2.配当率を変更する
- 3.ロケットの収益モデルの多様化。
- 4.出金制限

1.2に関して

現在発掘機の移転により、電気代等の変更で、今までの収益を維持できないため、
収益制度が変更されます。それに合わせて手数料を引き下げるようです。

3.に関して

ロケットアウト収益モデルが変更されます。
ここが少し難しいのでわかりやすく説明します。

ロケットアウトされる際はご自身でまずアウト率を選びます。

もし75%、50%、25%、0%を選んだ場合、そこから500日を限度として、毎日元金を出すかわりに収益を差し引かれていく形になります。

(例)

100万円資金をロケットインされている方が毎日3000円分配当を受け取っている場合。

0%申請時は、元本で毎日収益が差し引かれる形式で支給がされます。

(ただし利息は支払わされていません)

この例の場合は3000円ずつ、毎日支給されて、

1ヶ月後には9万円分のCBTOとロケットに91万円の元金が残ることになりますね。

※見た目は、通常通りCBTOが配布されますが、これは元本から出しているので、

元本は差し引かれていきます。最終的に元本分のCBTOが支給された場合それ以降の配当はなくなります。

50%申請時は、この例の場合は3000円ずつ、毎日支給されますが、配当は50%支給されていくので

1ヶ月後には9万円分のCBTO(元金分の4.5万と利息分の4.5万)

ロケットに95.5万円の元金が残ることになりますね。

0%申請時は、今まで通りということになります。

制度がこれから変わっていくなら0%がよさそうですね🐼

BTC価格が上昇になると毎日の収益率が上がるので、元金が回収できる期間は短縮になります。

元金から差し引かれCBTO支払いがされると、

支給されたCBTOはETHに交換出金が可能です(12月からBTC交換も予定です。)

4.に関して

現在まだ支払い準備に関してウォレットに入っている資金に関しては、一日の出金に制限を設けて先着順にて、ご案内しているようです。ただ単に先着なのか、何分かで区切ったりしているのか、いくらが限度額なのか、このへんの詳細はわからないので、詳しいことがわかり次第またご連絡いたします。

出金を期待してた分、ショックの大きい方も多いかもかもしれませんが、発掘機が完全移転すれば、工場見学のツアーもあります。canaan ナスダック上場もありましたし、本番は12月からのようなので、そちらの改正に期待しましょう。

【間違い】

0%申請時は、今まで通りということになります。
制度がこれから変わっていくなら0%がよさそうですね👹

【正しい】

100%申請時は、今まで通りということになります。
制度がこれから変わっていくなら100%がよさそうですね

ロケットアウトの新ルールに関して質問が多いので少しわかりにくかったことお詫びいたします。再度申し上げますが、ロケットアウトには0%.25%.50%.75%.100%の選択肢がありますが☆0%がロケットアウトの意向☆100%が現状維持です。(ただし0%を選択しても全額ロケットアウトできるわけではなく、日々の配当部分が元金としてCBTOで引き出されていく方式です。0%に選択してもすぐに全額出金できませんのでご注意ください！)

最初私も逆ではないのかと思ったので、再度問い合わせしました。
以下回答です。

現在変更された安定化政策では、100%Rocket out反映されていません
100%を選択する際、従来と同じ方法（デフォルトの選択）：収益の支払い、元金を維持されます。
利息なしで元金を素早く出金するために0%をクリックします。
クイックRocket out考慮する方は、0%をクリックする必要があります
0%をクリックすると同時に収益率に基づいて、毎日元金分割支払いがされます。

つまり、ロケットアウトに関する表記ではなく、ロケットキープの表記であるとお考えくださいませ

■ 11月18日

【仮想通貨】配当型ウォレットQuantwallet最新情報！ロケットアウトシステムのロケット解除はほぼ意味ない！？
500日ルールと今後の2つの課題について解説！100万でシュミレーションしてみました！
<https://www.youtube.com/watch?v=P1IMzITfKAE&feature=youtu.be>

おはようございます。QUANTWALLETJAPANです。🐼
ロケットアウトの件について追加情報です

。ロケットアウトについては、0%から100%まで選んでいただくという話がありますが、【何もしない】という事もできるようです。

その際は今まで通りで配当は貰えるそうです。つまり現段階では、ロケットアウトシステムの100%ボタンと一緒にということでした。
将来的に変更になる可能性はありそうですね。

まだ不明な点がいくつかありますので

分かり次第ご報告させて頂きます。
ご査収頂きます様宜しくお願いいたします。
<m()m>